

勝山小学校では、合唱を通して子どもたちの成長と地域のつながりを大切にしています。昨年度、合唱部は、全国学校音楽コンクール全国コンクールに出場し、2年連続7回目の舞台に立ちました。日々の練習の積み重ねだけでなく、地域に支えられてきた歴史そのものだと思えます。勝山地区の文化産業祭での出演では、勝山公民館の講堂が満席となり、演奏後大きな声援と温かな拍手をたくさん頂きました。地域の方から「合唱部のおかげで勝山の名前が全国に知られた。私たちの誇り」という言葉も寄せられ、合唱部は、学校の誇りであると同時に地域の元気を生み出す存在となっています。

合唱でつながる、学校と地域



▶2025年12月下旬
市人権フェスティバルの
オープニングイベントに出演



Shimonoseki

学校だより

school news

第01号
勝山
小学校



市立小学校の特色ある取り組み、子どもたちの生き生きとした姿、地域とのつながりを紹介します。学校から、まちの元気・未来をお届けします。

歌を通して、人として育つ

寺田 真智子 教諭
谷野 昌代 教諭



受け継がれる思いと子どもたちの成長

浦野 建太 校長



合唱を通して、自分を見つめ、心を育てていくことを目指しています。発声練習に時間をかけ、歌詞のイメージを共有するために体を動かしたり、絵を描いたりする工夫も重ねてきました。また、あいさつや日常の言動など、普段の生活を見直すことも大切にしてきました。ステージを重ねるごとに、表情が変わり、歌が人に伝わっていると実感できる瞬間が増えました。これからも人の心に勇気や元気が湧いてくる歌を、聴いてくださる方々と分かち合っていきたいですね。

全国大会までの道のりを振り返ると、県大会、中国大会、全国大会と、舞台を重ねるごとに子どもたちが大きく成長していく姿を見せてくれました。今回の結果は、これまで勝山小学校を築いてきた先輩や地域の支えがあってこそのものだと思います。子どもたちも指導に当たった教員も、大きな重圧の中で本当によく頑張ってくれました。心を揺さぶるハーモニーを届けようと努力を重ねる姿は、学校全体に「表現する力」や「豊かな心」を広げていると実感しています。

勝山小学校データ

所在地 秋根上町2丁目2-1
児童数 769人
学級数 31学級

目指す児童像

「か・つ・や・ま」で示されている「かしこい子」「つよい子」「やさしい子」「まじめな子」という児童像は、すべてが「すてきな大人への成長」にとって大切なことです。

上級生が下級生に教え、子どもたち同士で高め合う練習が行われています。

「気づきがたくさん書き込まれた楽譜！」

心を一つに、歌に思いを乗せて

全国大会の出場が決まった瞬間は、本当にうれしかったです。頑張ってきたことが報われたと思いま

した。腹筋や背筋を鍛えるトレーニングなど、苦しい練習も多かったけれど、みんながそれぞれ歌詞への思いを楽譜に書き込み、友達と感じ方を伝え合うことで、自分たちらしいハーモニーをつくることができましたと思います。学年を越えて仲が良く、気持ちが一つになったとき、合唱の力を実感しました。地域行事での声援が、大きな励みになっています。



令和7年度 部長・副部長
西尾 美咲さん(前列)
石橋 咲莉さん(後列左)
波多野 未希さん(後列右)